

◆ 教育理念・目的	02
・ 学校法人ミスバリ学園の教育理念	
・ ビューティ&ウェルネス専門職大学の目的	
◆ 学科説明	02
・ ビューティ&ウェルネス学科	
・ ビューティサイエンス学科	
◆ 養成する人材像と3つのポリシー	03
・ 養成する人材像	
・ アドミッション・ポリシー（入学者受け入れ方針）	
・ カリキュラム・ポリシー（教育課程の編成・実施の方針）	
・ ディプロマ・ポリシー（卒業認定・学位授与の方針）	
◆ 入試概要	04
・ 募集学部、学科、定員	
・ 感染症等の影響による対策	
・ 障がい等がある者への受験上の配慮及び入学後の修学上の配慮について	
・ 出願資格及び出願資格を証明する書類	
・ 学生納付金	
・ 特待生の選考	
◆ 総合型選抜（専願・併願）について	07
◆ 学校推薦型選抜（公募制）（専願）について	09
◆ 一般選抜（専願・併願）について	11
◆ 社会人選抜（専願・併願）について	13
◆ 留学生選抜（専願・併願）について	14
◆ 受験上の注意事項について	15
・ 試験前日までの注意事項	
・ 試験当日の注意事項	
◆ 出願について	17
・ 出願から入試までの流れ	
・ 必要書類の準備	
・ インターネット出願ページへの登録	
・ 入学検定料の支払い	
・ 出願書類の郵送	
・ 受験票の印刷	
◆ 合格発表と入学手続きについて	21
・ 合否照会	
・ 入学手続き	
・ 入学手続き後の入学辞退	
・ 補欠合格と追加合格	
◆ 特待生制度について	22
・ 特待生対象試験（一般選抜（専願））の受験について	
・ 特待生選出による納入済み授業料の返金について	
◆ 長期履修制度について（規程より一部抜粋）	23
◆ 学費サポート制度について	24
◆ 交通機関案内	25

学校法人ミスバリ学園の教育理念

美しく聡明で品格あるプロフェッショナルの育成

ビューティ&ウェルネス専門職大学の目的

ビューティ&ウェルネス専門職大学は、教育基本法及び学校教育法並びに学校法人ミスバリ学園の教育理念「美しく聡明で品格あるプロフェッショナルの育成」に基づき、質の高い教養教育と実践的な職業教育を施すとともに、心身の美と健康に関する理論と技術を教授研究し、質の高い、幸せで輝く人生を導くことができる専門職人材を養成することを目的とする。

学科説明

ビューティ&ウェルネス学科

美と健康を科学的かつ実践的に探求し、専門技術とマネジメント力を兼ね備えた人材を育成します。専門的な知識や技術に加え、接客スキルやホスピタリティの精神を身につけ、ビューティ&ウェルネス業界の未来を支える力を養います。授業では、人体の仕組みや機能を学びながらエステティックやネイル、メイクアップなどの実践的な技術を習得。さらに、栄養学や運動学を通じた健康美の追求に加え、経営やマネジメント、商品企画などのビジネススキルも学びます。企業と連携した研修やインターンシップを経験し、即戦力として活躍できる力を磨きます。

ビューティサイエンス学科

美容師免許の取得を目指しながら、経営・マーケティング・マネジメントなど幅広い知識を身につけ、美容業界でのキャリアの可能性を広げます。最先端の設備と約600時間に及ぶ学内外の実習を通じて、実践的な技術と即戦力となるスキルを習得。さらに、美容だけでなく、栄養学や化粧品学、心理学に加え、経営などのビジネス分野を横断的に学ぶことで、多様化するニーズに応えられる知識を養います。グローバルな視点を持ち、サロンワークにとどまらず、商品開発や美容ビジネスの分野でも活躍できるプロフェッショナルを育成します。

養成する人材像と3つのポリシー

養成する人材像

ビューティ&ウェルネス産業や美容業界において、科学的で高品質なビューティ&ウェルネスサービスや美容サービスを実践することによって、現代社会における多様な心身の美と健康を実現し、人々のQOLの向上に資することができる人材であるとともに、ビューティ&ウェルネスサービス施設や美容施設の経営管理・マネジメントを担い、さらには、新しい価値を創造することができる将来の指導者として、先導的な役割を果たすことが期待される人材

アドミッション・ポリシー（入学者受け入れ方針）

- 1 入学後の修学に必要な高等学校卒業相当の基礎学力を有している人（知識・技能）
- 2 周囲の人々とのコミュニケーションを大切に、多様な価値観を尊重しながら、主体的に考え、実践に向けて努力できる人（コミュニケーション力・思考力・判断力・表現力）
- 3 ヘルспロモーションの視点から、人々の豊かな生活に資することを意識し、専門的な知識と技術を身につけようとする人（目標を持って主体的に学ぶ能力）
- 4 ビューティ&ウェルネス産業で活躍するセラピストや美容業界で活躍する美容師を志し、高い学習意欲を持って、資格取得に積極的に取り組むことができる人（高い意欲を持って目標達成に取り組む態度）
- 5 ビューティ&ウェルネスサービス施設や美容施設の経営に興味を持ち、新たなビジネスの実現にも意欲を持っている人（広い視座から、新しい試みに挑戦しようとする態度）

カリキュラム・ポリシー（教育課程の編成・実施の方針）

- 1 ビューティ&ウェルネスサービスや美容サービスを担う多様な職種の人々と協働するためのコミュニケーション能力及び協調性を身につけ、社会におけるウェルネスの実現に貢献できる専門職業人として必要な幅広く深い教養、総合的な判断力及び豊かな人間性を涵養するための科目を配置する。
- 2 現代社会における多様な価値観を理解し、個人が理想とする美しさと健康の実現への支援に主体性を持って取り組み、多様な人々に対応できるコミュニケーション能力とホスピタリティ能力を養う科目を配置する。
- 3 個人の健康寿命延伸に向けたヘルспロモーション活動を推進するための基礎的な医学知識を修得する科目を配置する。
- 4 ビューティ&ウェルネスサービス施設や美容施設において、個人の価値観やニーズに合わせてサービスを提供するための知識と技術を修得する科目を配置する。
- 5 ビューティ&ウェルネスサービス施設や美容施設において中核的な役割を果たす人材として活躍するための経営・マネジメントを学び、ビューティ&ウェルネス産業や美容業界の振興に貢献するための課題発見力と問題解決力を養う科目を配置する。

ディプロマ・ポリシー（卒業認定・学位授与の方針）

- 1 ビューティ&ウェルネス産業や美容業界で活躍しようとする意思を持ち、社会におけるウェルネスの実現に貢献できる専門職業人として相応しい教養や職業倫理観を備えている。
- 2 現代社会における多様な価値観を理解し、コミュニケーション能力とホスピタリティ能力をもって、他者と信頼関係を築くことができる。
- 3 修得した基礎的な医学知識をもって、個人の健康の維持・増進に寄与するヘルспロモーション活動を推進することができる。
- 4 個人の価値観やニーズに合わせて、ビューティ&ウェルネスサービスや美容サービスを提供するための知識と技術を身につけている。
- 5 経営・マネジメントの素養を身につけ、ビューティ&ウェルネス産業や美容業界が抱える課題を発見し、解決に向けて具体的な提案をすることができる。

入試概要

募集学部・学科・定員

ビューティ&ウェルネス学部 194名	ビューティ&ウェルネス学科 154名	総合型選抜 70名 学校推薦型選抜 70名 一般選抜 12名 社会人選抜・留学生選抜 若干名
	ビューティサイエンス学科 40名	総合型選抜 21名 学校推薦型選抜 15名 一般選抜 2名 社会人選抜・留学生選抜 若干名

選抜区分	学科	実施回	専願・併願	試験方法				募集定員
				プレゼンテーション	面接	書類審査	学科試験	
総合型選抜	ビューティ&ウェルネス学科	第1回～第3回	専願	○	○	○	—	70名
		第4回～第10回	専願または併願	○	○	○	—	
	ビューティサイエンス学科	第1回～第3回 ^{注1}	専願	○	○	○	—	21名
学校推薦型選抜 (指定校制 ^{注2} ・公募制)	ビューティ&ウェルネス学科	第1回～第3回	専願	—	○	○	—	70名
	ビューティサイエンス学科	第1回 ^{注3}		—	○	○	—	15名
一般選抜	ビューティ&ウェルネス学科	第1回	専願または併願 ^{注4}	—	○ ^{注5}	○ ^{注5}	○	12名
	ビューティサイエンス学科			—	○ ^{注5}	○ ^{注5}	○	2名
社会人選抜	ビューティ&ウェルネス学科	第1回	専願または併願	○	○	—	—	若干名
	ビューティサイエンス学科			○	○	—	—	若干名
留学生選抜	ビューティ&ウェルネス学科	7月公表	専願または併願	—	○	○	—	若干名
	ビューティサイエンス学科			—	○	○	—	若干名

注1：学科により実施回が異なります。十分にご注意ください。

注2：本要項には、学校推薦型選抜（指定校）は掲載していません。同選抜の受験を希望する者は、対象となる高等学校へ配布した「学校推薦型選抜（指定校）募集要項」で内容を確認してください。

注3：学科により実施回が異なります。十分にご注意ください。

注4：一般選抜で特待生としての選考を希望する者は、必ず「専願」を選択してください。

注5：総合型選抜または学校推薦型選抜で合格した者で、特待生選考のために一般選抜を受験する場合は学科試験のみの実施です。

感染症等の影響による対策

感染症等の影響により、本要項の記載内容（日程・選抜方法など）を変更する場合があります。変更となる場合は、本学ホームページ上でお知らせします。

障がい等がある者への受験上の配慮及び入学後の修学上の配慮

病気・負傷や障がいのために受験上の配慮及び入学後の修学上の配慮を希望する場合は、あらかじめ本学入試課（Tel：045-530-9119）へ相談してください。事前相談後、本学から試験当日の対応等について連絡をします。

出願資格及び出願資格を証明する書類

次のいずれかに該当する者。総合型選抜・学校推薦型選抜・一般選抜・留学生選抜を受験する場合は、それぞれの選抜において記載した要件を全て満たす者。

出願資格		出願資格を証明する書類
1	高等学校（特別支援学校の高等部を含む）もしくは中等教育学校を卒業した者、及び2026年3月卒業見込みの者	「調査書」1部 ※卒業後5年を経過し「調査書」の発行ができない場合は、代わりに「卒業（修了）証明書」と「成績証明書」を送付してください。（「成績証明書」を発行できない場合は「卒業（修了）証明書」のみで可）
2	高等専門学校第3学年を修了した者、及び2026年3月修了見込みの者	「修了（見込み）証明書」及び「成績証明書」各1部 ※外国の高等学校に在籍した場合は、在籍中の「成績証明書」も併せて送付してください。
3	学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者、及び2026年3月31日までにこれに該当する見込みの者	「修了（見込み）証明書」及び「成績証明書」各1部（注） ※日本の高等学校に在籍した場合は、在籍中の「成績証明書」も併せて送付してください。
(1)	外国において学校教育における12年の課程を修了した者、及び2026年3月31日までに修了見込みの者、又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者	「修了（見込み）証明書」及び「成績証明書」各1部（注） ※日本の高等学校に在籍した場合は、在籍中の「成績証明書」も併せて送付してください。
(2)	文部科学大臣が高等学校の課程又は相当する課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者、及び2026年3月31日までに修了見込みの者	「調査書」1部（注） ※卒業後5年を経過し「調査書」の発行ができない場合は、代わりに「卒業（修了）証明書」と「成績証明書」を送付してください。（「成績証明書」を発行できない場合は「卒業（修了）証明書」のみで可）
(3)	専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限り）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以降に修了した者、及び2026年3月31日までに修了見込みの者	「修了（見込み）証明書」及び「成績証明書」各1部
(4)	文部科学大臣の指定した者 ※昭和23年文部省告示第47号	国際的な評価団体（WASC、ACSI、CIS）の認定を受けた外国人学校の12年の課程を修了した者、及び2026年3月31日までに修了見込みの者
	国際バカロレア、アビトゥア、バカロレア（フランス共和国）、GCE Aレベル資格取得者	「資格証明書」の写 1部
(5)	高等学校卒業程度認定試験に合格した者、及び2026年3月31日までに合格見込みの者で、2026年3月31日までに18歳に達する者（大学入学資格検定に合格した者を含む）	・「合格証明書」1部（見込み者は「合格見込証明書」） ・成績証明書
(6)	本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者で、2026年3月31日までに18歳に達する者	各選抜の出願前に必ず入試課にお問い合わせください。

注：上記の3-(1)、(2)又は(4)の出願資格で出願する場合において、証明書の記載言語が英語以外の場合は、翻訳業者として認定を受けた機関等で作成した和訳を必ず添付してください。

学生納付金等

合格後、合格通知書とともに入学手続きに関する書類等を送付します。

学科	学年	入学金	授業料	施設費	教育充実費	合計
ビューティ&ウェルネス学科	1年次	200,000円	895,000円	350,000円	150,000円	1,595,000円
	2年次以降	—	895,000円	350,000円	150,000円	1,395,000円
ビューティサイエンス学科	1年次	200,000円	895,000円	350,000円	200,000円	1,645,000円
	2年次以降	—	895,000円	350,000円	200,000円	1,445,000円

注1：期限までに学生納付金の納入が完了していない場合は、入学することができません。

注2：諸経費の詳細については、入学手続き時にお知らせします。（約10万円の予定）

注3：特待生に選考されると、初年度授業料が免除又は減免されます。

特待生の選考

総合型選抜（第1回～第3回のいずれか）及び学校推薦型選抜（指定校制・公募制）（第1回）の合格者の内、特待生選考を希望して一般選抜（専願）を受験した者及び一般選抜（専願）の合格者の内、特待生を希望した者を対象に選考します。

なお、特待生の候補者となった者は、入学の確約をすることで、特待生の入学予定者となります。入学を辞退する可能性がある場合は、特待生の権利を辞退していただきます（合格者の権利は残ります）。

総合型選抜（専願・併願）について

総合型選抜は、志願者が本学の設置の趣旨及び養成する人材像について共通の価値観を有することを前提として、アドミッション・ポリシー（3ページ参照）に掲げている5つの項目を全て満たすことを踏まえ、基礎学力のほかに、主として「コミュニケーション力・思考力・判断力・表現力」「目標を持って主体的に学ぶ能力」「高い意欲を持って目標達成に取り組む態度」「広い視座から、新しい試みに挑戦しようとする態度」に係る評価を重視する試験です。

1 試験日程

	学科	出願期間	試験日	合格発表	入学手続き期限
第1回	ビューティ&ウェルネス学科	9/1(月)~9/11(木)	9/20(土)	11/1(土)	11/14(金)
第2回		9/15(月)~10/9(木)	10/18(土)		
第3回		10/20(月)~11/10(月)	11/15(土)	11/21(金)	12/5(金)
第4回		11/10(月)~12/11(木)	12/20(土)	12/26(金)	1/9(金)
第5回		1/7(水)~1/19(月)	1/24(土)	1/28(水)	2/6(金)
第6回		1/20(火)~1/26(月)	1/31(土)	2/6(金)	2/13(金)
第7回		1/29(木)~2/9(月)	2/14(土)	2/20(金)	2/27(金)
第8回		2/9(月)~2/20(金)	2/28(土)	3/4(水)	3/18(水)
第9回		2/24(火)~3/2(月)	3/6(金)	3/11(水)	3/25(水)
第10回		3/3(火)~3/12(木)	3/19(木)	3/23(月)	3/27(金)

注1：第1回と第2回の両方を受験することはできません。

注2：総合型選抜（専願）の合格者が一般選抜にチャレンジして特待生選考を希望する場合は、一般選抜へ出願する際に、必ず「専願」を選択してください。

注3：試験時間は、受験票発行時にお知らせします。（集合時間は、試験時間の30分前です。）

注4：第4回～第10回は「専願」または「併願」を選択してください。

2 募集人員

ビューティ&ウェルネス学科 **70名**

ビューティサイエンス学科 **21名**

ビューティサイエンス学科出願者は、第二希望としてビューティ&ウェルネス学科を選択することができます。

3 出願資格

- 専願** 5ページの出願資格のいずれかに該当し、且つ本学を第一志望とし、オープンキャンパスなどのイベントに参加し、合格した場合は必ず入学することを確約できる者。
- 併願** 5ページの出願資格のいずれかに該当し、オープンキャンパスなどのイベントに参加し、且つ、本学を含む複数の大学を受験し、それぞれの合否の結果をもって入学先を決定する者。

4 出願書類

各書類の詳細は、出願について（17～18ページ）を参照してください。

- 入学願書（インターネット出願登録）
- 志望理由書（インターネット出願登録）
- プレゼンテーション資料（インターネット出願登録及び郵送）
- 調査書（厳封郵送）
- パスポートの写し（日本国の永住許可を得ていない外国籍の者のみ）（郵送）

5 出願方法、入学検定料

インターネット出願登録後、入学検定料を支払い、郵送が必要な出願書類を送付してください。（出願について〔19～20ページ〕参照）

6 試験会場

ビューティ&ウェルネス専門職大学

注：上記の試験会場が不測の事態等により使用できない場合は、代替の試験会場に変更することがあります。代替の試験会場に変更する場合は、本学ホームページでお知らせします。

7 試験方法

(1) プレゼンテーション

課題の内容を理解しているか、自分の考えを正確でわかりやすい表現を用いて論理的に述べているか、などの観点から総合的に評価します。

プレゼンテーションテーマ あなたは、ビューティ&ウェルネス産業や美容業界において、どのように活躍したいと考えていますか？
そして、あなたの活躍がどのように豊かな社会の実現に結び付けられると考えますか？
「なりたい自分」の将来像を描いてください。

以上のことをA4用紙2枚にまとめ5分以内で具体的に述べてください。

(2) 面接

志望動機、修学意欲、コミュニケーション能力等を評価し、ビューティ&ウェルネス産業や美容業界において、先導的な役割を果たすことができる適性を備えているかを判断します。

(3) 書類審査

調査書では、「学習成績の状況」「出席状況」「指導上参考となる諸事項」等について、本学のアドミッション・ポリシーから逸脱していないかを確認します。志望理由書では、ビューティ&ウェルネス産業や美容業界を志望する動機が明確であるか、プレゼンテーションや面接の内容との乖離がないかを確認します。

8 判定方法

$$\left[\begin{array}{c} 50点 \\ \text{プレゼンテーション} \end{array} \right] + \left[\begin{array}{c} 50点 \\ \text{面接} \end{array} \right] + \left[\begin{array}{c} 50点 \\ \text{書類審査} \end{array} \right] = \left[\begin{array}{c} 150点 \\ \text{満点} \end{array} \right]$$

学校推薦型選抜（公募制）（専願）について

学校推薦型選抜（公募制）は、高等学校を2026年3月卒業見込みの者で、本学の設置の趣旨及び養成する人材像について共通の価値観を有することを前提として、人物及び学力ともに優れ、出身高等学校長の推薦を受けた者を対象とする試験です。

1 試験日程

	学科	出願期間	試験日	合格発表	入学手続き期限
第1回	ビューティ&ウェルネス学科 サイエンス	11/1(土)~11/11(火)	11/15(土)	12/1(月)	12/15(月)
第2回		11/25(火)~12/11(木)	12/20(土)	12/26(金)	1/9(金)
第3回		1/7(水)~1/19(月)	1/24(土)	1/28(水)	2/6(金)

注1：学校推薦型選抜（公募制）は、学校推薦型選抜（指定校）と同日に実施します。

注2：学校推薦型選抜（公募制）の第1回の合格者が一般選抜にチャレンジして特待生選考を希望する場合は、一般選抜へ出願する際に、必ず「専願」を選択してください。

注4：試験時間は、受験票発行時にお知らせします。（集合時間は、試験時間の30分前です。）

2 募集人員

ビューティ&ウェルネス学科 70名

ビューティサイエンス学科 15名

ビューティサイエンス学科出願者は、第二希望としてビューティ&ウェルネス学科を選択することができます。

3 出願資格

学校推薦型選抜（公募制）（専願）

以下の(1)~(3)の全てを満たす者。

- 高等学校（中等教育学校の後期教育課程を含む）を2026年3月に卒業見込みの者。
- 出身の高等学校（中等教育学校の後期教育課程を含む）長が、学業成績・人物ともに優れていると認め、責任をもって推薦できる者。
- 本学を第一志望とし、合格した場合は必ず入学する者。

4 出願書類

各書類の詳細は、出願について（17～18ページ）を参照してください。

- 入学願書（インターネット出願登録）
- 志望理由書（インターネット出願登録）
- 調査書（厳封郵送）
- 学校長の推薦書（厳封郵送）
- パスポートの写し（日本国の永住許可を得ていない外国籍の者のみ）（郵送）

5 出願方法、入学検定料

インターネット出願登録後、入学検定料を支払い、郵送が必要な出願書類を送付してください。

（出願について〔19～20ページ〕参照）

6 試験会場

ビューティ&ウェルネス専門職大学

注：上記の試験会場が不測の事態等により使用できない場合は、代替の試験会場に変更することがあります。代替の試験会場に変更する場合は、本学ホームページでお知らせします。

7 試験方法

(1) 面接

志望動機、修学意欲、コミュニケーション能力等を評価し、ビューティ&ウェルネス産業や美容業界において、先導的な役割を果たすことができる適性を備えているかを判断します。

(2) 書類審査

調査書では、「学習成績の状況」「出席状況」「指導上参考となる諸事項」等について、本学のアドミッション・ポリシーから逸脱していないかを確認します。志望理由書では、ビューティ&ウェルネス産業や美容業界を志望する動機が明確であるか、面接の内容との乖離がないかを確認します。

8 判定方法

$$\left[\begin{array}{c} 50点 \\ \text{面接} \end{array} \right] + \left[\begin{array}{c} 100点 \\ \text{書類審査} \end{array} \right] = \left[\begin{array}{c} 150点 \\ \text{満点} \end{array} \right]$$

一般選抜（専願・併願）について

一般選抜は、志願者が本学の設置の趣旨及び養成する人材像について共通の価値観を有することを前提として、高等学校での学習の達成度を測るとともに、本学での修学に必要な専門知識を得るための論理的思考能力や語学力等を重視した試験です。

1 試験日程

出願期間	試験日	合格発表	入学手続き期限
1/13(火)~1/26(月)	2/7(土)	2/17(火)	2/27(金)

注：試験時間は、受験票発行時にお知らせします。(集合時間は、試験時間の30分前です。)

2 募集人員

ビューティ&ウェルネス学科 12名

ビューティサイエンス学科 2名

ビューティサイエンス学科出願者は、第二希望としてビューティ&ウェルネス学科を選択することができます。

3 出願資格

5ページの出願資格のいずれかに該当する者。

4 出願書類

各書類の詳細は、出願について(17~18ページ)を参照してください。

- (1) 入学願書(インターネット出願登録)
- (2) 志望理由書(インターネット出願登録)
- (3) 調査書(厳封郵送)
- (4) パスポートの写し(日本国の永住許可を得ていない外国籍の者のみ)(郵送)

5 出願方法、入学検定料

インターネット出願登録後、入学検定料を支払い、郵送が必要な出願書類を送付してください。

(出願について[19~20ページ]参照)

6 試験会場

ビューティ&ウェルネス専門職大学

注：上記の試験会場が不測の事態等により使用できない場合は、代替の試験会場に変更することがあります。代替の試験会場に変更する場合は、本学ホームページでお知らせします。

7 試験方法

(1) 学科試験

試験科目(出題範囲)……………国語(現代の国語、言語文化 ※ただし古典(古文・漢文)を除く)
理科(化学基礎、生物基礎)

※化学基礎、生物基礎は試験当日にいずれかを選択して解答

外国語(英語コミュニケーションI・II、論理・表現I)

試験時間……………国語40分、理科40分、外国語40分

出題形式……………択一式(マークシート方式ではないため、シャープペンシル使用可)

(2) 面接

志望動機、修学意欲、コミュニケーション能力等を評価し、ビューティ&ウェルネス産業や美容業界において、先導的な役割を果たすことができる適性を備えているかを判断します。

(3) 書類審査

調査書では、「学習成績の状況」「出席状況」「指導上参考となる諸事項」等について、本学のアドミッション・ポリシーから逸脱していないかを確認します。志望理由書では、ビューティ&ウェルネス産業や美容業界を志望する動機が明確であるか、面接の内容との乖離がないかを確認します。

8 判定方法

$$\left[\begin{array}{c} 100点 \\ 国語 \end{array} \right] + \left[\begin{array}{c} 100点 \\ 理科 \end{array} \right] + \left[\begin{array}{c} 100点 \\ 外国語 \end{array} \right] + \left[\begin{array}{c} 50点 \\ 面接 \end{array} \right] + \left[\begin{array}{c} 50点 \\ 書類審査 \end{array} \right] = \left[\begin{array}{c} 400点 \\ 満点 \end{array} \right]$$

9 特待生制度

一般選抜は、特待生選考対象の入試となっており、合格した者の内、当該選抜を専願で出願した者の中から成績順に特待生を選考します。なお、一般選抜では、それまでに実施した総合型選抜(第1回~第3回)のいずれか及び学校推薦型選抜(指定校制・公募制)(第1回)の合格者が特待生の対象となります。

注1：特待生は国語、理科、外国語(300点満点)の成績順で選考します。

注2：面接と書類審査(100点満点)は特待生選考の成績には含まれません。

社会人選抜（専願・併願）について

社会人選抜は、受験者が本学の設置の趣旨及び養成する人材像について共通の価値観を有することを前提として、自らの社会経験を通じて体験したことなどを本学入学後及び卒業後にどのように生かそうとしているかなどについて、アドミッション・ポリシー（3ページ参照）に掲げている5つの項目に照らし合わせて評価する試験です。

1 試験日程

出願期間	試験日	合格発表	入学手続き期限
11月10日（月）～12月11日（木）	12/20（土）	12/26（金）	1/9（金）

注：試験時間は、受験票発行時にお知らせします。（集合時間は、試験時間の30分前です。）

2 募集人員

若干名

3 出願資格

5ページの出願資格のいずれかに該当し、かつ2026年4月1日時点で以下のいずれの要件も満たしている者。

- 2026年4月1日時点で満23歳以上の者
- 民間企業又は政府機関・自治体等にフルタイム（派遣社員を含む。ただし、パート、アルバイトは除く）で1年以上継続して在職している者又は在職していた者。

4 出願書類

各書類の詳細は、出願について（17～18ページ）を参照してください。

- 入学願書（インターネット出願登録）
- 志望理由書（インターネット出願登録）
- プレゼンテーション資料（インターネット出願登録及び郵送）
- 調査書（厳封郵送）
- 卒業証明書又は在学証明書及び在職期間証明書（郵送）
注：最終学歴が高等学校の場合は卒業証明書、大学の場合は卒業証明書又は在学証明書
- パスポートの写し（日本国の永住許可を得ていない外国籍の者のみ）（郵送）

5 出願方法、入学検定料

インターネット出願登録後、入学検定料を支払い、郵送が必要な出願書類を送付してください。
（出願について〔19～20ページ〕参照）

6 試験会場

ビューティ&ウェルネス専門職大学

注：上記の試験会場が不測の事態等により使用できない場合は、代替の試験会場に変更することがあります。代替の試験会場に変更する場合は、本学ホームページでお知らせします。

7 試験方法

(1) プレゼンテーション

課題の内容を理解しているか、自分の考えを正確でわかりやすい表現を用いて論理的に述べているか、などの観点から総合的に評価します。

プレゼンテーションテーマ あなたは、ビューティ&ウェルネス産業や美容業界において、どのように活躍したいと考えていますか？
そして、あなたの活躍がどのように豊かな社会の実現に結び付けられると考えますか？
「なりたい自分」の将来像を描いてください。

以上のことをA4用紙2枚にまとめ5分以内で具体的に述べてください。

(2) 面接

志望動機、修学意欲、コミュニケーション能力等を評価し、ビューティ&ウェルネス産業や美容業界において、先導的な役割を果たすことができる適性を備えているかを判断します。

8 判定方法

$$\left[\begin{array}{c} 50点 \\ \text{プレゼンテーション} \end{array} \right] + \left[\begin{array}{c} 100点 \\ \text{面接} \end{array} \right] = \left[\begin{array}{c} 150点 \\ \text{満点} \end{array} \right]$$

留学生選抜（専願・併願）について

留学生選抜は、真に修学を目的とし、その目的を達するための十分な能力・意欲・適性等を有している者であるかを判定する試験です。本学の学びの理解と希望する進路とのミスマッチを防ぐため、オープンキャンパスへの参加を必須とし、出願前に事前面談を受けていただきます。

事前面談については、入試課にご相談ください。

1 試験日程

出願期間	試験日	合格発表	入学手続き期限
7月公表			

2 試験方法

面接、書類審査

3 判定方法

$$\left[\begin{array}{c} 100点 \\ \text{面接} \end{array} \right] + \left[\begin{array}{c} 50点 \\ \text{書類審査} \end{array} \right] = \left[\begin{array}{c} 150点 \\ \text{満点} \end{array} \right]$$

試験日程・出願資格等の詳細はホームページを確認してください。



1 試験前日までの注意事項

- (1) 試験会場内の下見はできません。
- (2) 宿泊に係る手配や対応は行いません。

2 試験当日の注意事項

(1) 全選抜共通

- ① 試験時間は、受験票発行時にお知らせします。(集合時間は、試験時間の30分前です。)
- ② 試験会場へは、公共交通機関を利用してください。(駐車場は利用できません。)
- ③ 上履きは必要ありません。
- ④ 試験会場入場時に受験票の確認を行います。
- ⑤ 付添者は試験会場内の控室で待機できます。
- ⑥ 各選抜ともに、本人の責めに帰す事由(寝坊、試験場間違い、等)による遅刻限度は、受験票に記載された集合時間から20分以内(例えば、集合時間が9:30の場合は9:50)です。その時刻を過ぎた場合は、受験できません。
また、不測の事態により当初の試験開始時刻を繰り下げた場合も、本人の責めに帰す事由による遅刻限度は当初の集合時刻から20分以内です。
なお、本人の責めに帰さない事由(公共交通機関の遅延、両親又は親族等の危篤・死亡、自宅の火災、疾病・負傷、等)による遅刻については、受験票に記載された電話番号に連絡してください。
- ⑦ 筆記用具や時計の貸し出しは行いませんので各自で持参してください。
- ⑧ 試験室へ入室する際は、スマートフォンなどの音の出る機器のアラームの設定を解除し、電源を切ってからかばんなどにしまっておいてください。
- ⑨ 新型コロナウイルス、インフルエンザ、ノロウイルス等の感染症に罹患し、試験当日に入院中又は自宅や宿泊施設において療養中の者は、他の受験者や監督者等に感染させる恐れがあるため、受験できません。
また、試験当日に発熱・咳等の症状があるなど、体調が万全でない場合は、無理して受験せずに本学入試課まで連絡してください。
これらのケースに該当する場合は、別日に追試験を受験できる場合があります。
- ⑩ ペットボトルなどのゴミ類は各自で持ち帰ってください。
- ⑪ 試験会場周辺で合否電報や下宿紹介などの勧誘を行っている場合がありますが、本学とは一切関係ありません。

(2) 一般選抜

- ① 試験時間は、受験票発行時にお知らせします。(集合時間は、試験時間の30分前です。)
- ② 受験者は、各学科試験の入室終了時刻から試験終了まで、試験室から退室できません。
- ③ 体調不良、トイレ等により、やむを得ず退室を希望する場合は、手を挙げて試験監督者に知らせ、その指示にしたがってください。
ただし、一時退室が認められた場合でも、休養室などでの受験はできません。
- ④ 配付した問題冊子は全て回収します。
問題冊子を持ち帰った場合は、不正行為となることがあります。
- ⑤ 試験時間中の注意事項
ア 所持品の取り扱い
受験票のほかに、試験時間中に机の上に置けるものは、次のとおりです。

- ・ 黒鉛筆(H・F・HBに限る)及び鉛筆キャップ
- ・ シャープペンシル(黒い芯に限る)
- ・ プラスチック製の消しゴム
- ・ 鉛筆削り(電動式・大型のもの・ナイフ類は不可)
- ・ 時計(辞書、電卓、端末等の機能があるものや、それらの機能の有無が判別しづらいもの・キッチンタイマー・大型のものは不可)
- ・ 眼鏡、ハンカチ、目薬、ティッシュペーパー(袋又は箱から中身だけ取り出したもの)

これら以外の所持品を使用又は置いている場合は、解答を一時中断させて、試験終了まで預かることがあります。

イ 試験時間中に次のものは使用できません。

- ・ 定規(定規の機能を備えた鉛筆等を含む)、コンパス、電卓、そろばん、グラフ用紙等の補助具
- ・ スマートフォン、携帯電話、ウェアラブル端末、タブレット端末、パソコン、電子辞書、ICレコーダー、イヤホン、音楽プレイヤー等の電子機器類

これらの補助具や電子機器類をかばん等にしまわず、身につけていたり手に持っていた場合は、不正行為となることがあります。

ウ 文字や漢字などがプリントされている服等は着用しないでください。

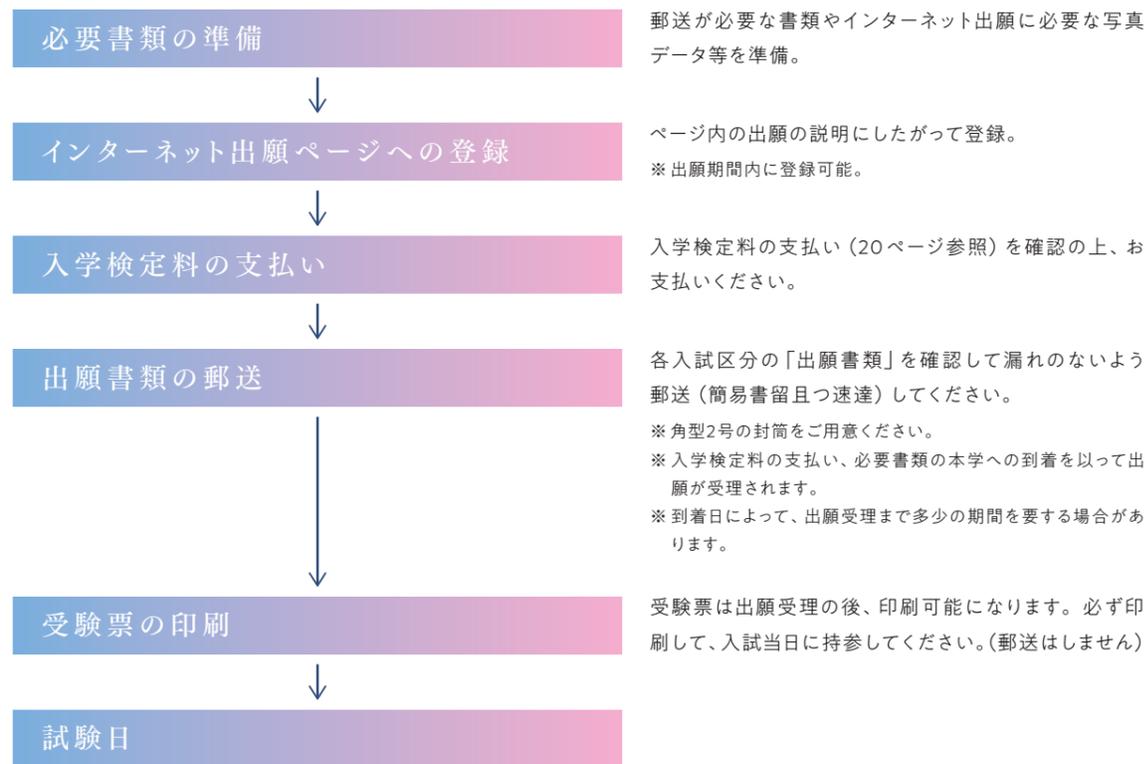
着用している場合は脱いでもらうことがあります。

エ 耳栓は、監督者の指示が聞こえないことがありますので、使用できません。

注：試験時間中、病気・負傷や障がい等により机の上に置けるもの以外のものを使用したい場合は、受験上の配慮申請が必要です。事前に本学入試課に相談してください。

出願について

出願から入試までの流れ



必要書類の準備

出願には以下に示す書類が必要です。入試区分により必要な書類が異なりますので注意してください。また、書類によっては発行に時間を要するものもありますので、計画的に準備をしてください。

1 郵送が必要な書類

書類名	総合型選抜	学校推薦型選抜	一般選抜	社会人選抜	留学生選抜
調査書等	○	○	○	○	○
学校長の推薦書	—	○	—	—	—
プレゼンテーション資料	○	—	—	○	—
卒業証明書又は在学証明書及び在職期間証明書	—	—	—	○	○
パスポートの写し(外国籍の者のみ)	○	○	○	○	○

注：提出された出願書類は、合否に関わらず返却しません。

(1) 調査書等

5ページの「出願書類及び出願資格を証明する書類」を参照し、それぞれの出願資格に対応した書類を提出してください。

(2) 学校長の推薦書

本学所定の様式を本学ホームページ(<https://www.b-w.ac.jp/admission/application/>)からダウンロードして作成し、調査書と合わせて厳封したものを提出してください。

(3) パスポートの写し(外国籍を有し、日本国の永住許可を得ていない者のみ)

顔写真のあるページのコピーを提出してください。

2 事前準備が必要な書類

書類名	総合型選抜	学校推薦型選抜	一般選抜	社会人選抜	留学生選抜
調査書等	○	○	○	○	○
卒業証明書又は在学証明書及び在職期間証明書	—	—	—	○	○
志望理由書	○	○	○	○	○
プレゼンテーション資料	○	—	—	○	—

(1) 調査書

在籍する(した)学校の長が発行・厳封されたものを試験日程ごとの出願期間内に提出してください。

<事例>

総合型選抜(第1回)を受験し、合格した後に一般選抜を受験する場合は、総合型選抜(第1回)出願時に1通、一般選抜出願時に1通

(2) 卒業証明書又は在学証明書

在学する(した)大学の長が発行したものを出願期間内に提出してください。

(3) 志望理由書

「本学を志望した理由」「本学で学びたいこと」「将来の目標」等について、「自己アピール」を含めて、600字以上、800字以内で具体的に記述してください。

(4) プレゼンテーション資料(総合型選抜志願者及び社会人選抜志願者のみ)

① プレゼンテーション資料は、郵送するものと電子登録の2種類です。

本学所定の様式を本学ホームページ(<https://www.b-w.ac.jp/admission/application/>)からダウンロードして作成してください。テーマについて、用紙(A4サイズ2枚まで)の枠内に収まるよう、文章のほか、図や写真を挿入するなど、自由に作成してください。

② 他の文献や書物等から引用する場合は、出典を明記してください。

③ 提出は「.pdf」ファイルとA4片面カラー印刷をしたものが必要です。用紙が2枚にわたる場合、ホチキス止め等はしないでください。

④ 試験時には、試験官にA4サイズのカラーコピーが配付されます。

3 顔写真のデータ(入学後、学生証の写真にも使用します。)

以下を参照し、出願前3か月以内に「証明写真機」(写真データをダウンロード及び取得ができるもの)、スマートフォン等のカメラ機能、デジタルカメラ等で撮影してください。

・顔がはっきりと鮮明に写っていること(マスクはしないこと)

・顔が正面を向いていること

・背景が無地であること

・画像を加工していないこと

・3か月以内に撮影したカラー写真であること

・画像容量は10MB以下(推奨は1MB～2MB)

・ファイル形式は「.jpg」又は「.png」

インターネット出願ページへの登録

1 インターネット出願に必要なもの

- ・インターネット環境（PC、タブレット、スマートフォン等）
※ スマートフォンによる出願は、複雑な操作となることがあるため、できるだけ避けてください。
- ・印刷環境（プリンター、ネットプリント等）
- ・メールアドレス
- ・志望理由書のデータ（出願登録時にあらかじめWordなどで作成したものをペーストする）
- ・プレゼンテーション資料のデータ（総合型選抜におけるプレゼンテーション試験選択者のみ）
- ・顔写真のデータ

2 マイページの作成

登録は、出願期間内のみ可能です。

本学ホームページから、インターネット出願ページへアクセス。

<https://www.syutsugan.net/bwpu>

- ① 「はじめて出願される方」ボタンをクリックし、メールアドレスを登録してください。
- ② 登録したメールアドレスに「登録確認URL」が届きます。登録確認URLをクリックして、アカウント・基本情報登録を入力してください。
- ③ 「本登録完了」のメールが届きます。メール内に記載されているURLから管理画面（マイページ）に入ることができます。
- ④ 「本登録完了」のメールが届いたあと、本学ホームページ上、インターネット出願ページの「すでに出願された方」からも管理画面（マイページ）にログイン可能です。

3 出願登録

出願登録は、出願期間内のみ可能です。

- ① 管理画面（マイページ）ログイン後、「新規出願」をクリック。
 - ② 「入試情報」→「個人情報」→「課題・質問項目」の順に必要な項目を入力します。
- ・ 入試情報
【学科・コース】[ビューティ&ウェルネス学科] または [ビューティサイエンス学科] にマークすると、【入試種別】に期間中に可能なる入試種別が全て表示されます。[自分が出願する入試種別] をマークしてください。
該当の【試験日・会場】にマークし、【支払方法】を選択してください。
確認画面後、登録して次へ。
 - ・ 個人情報
画面の項目にしたがって入力してください。
 - ・ 課題・質問項目
志望理由書に志望理由（600字以上、800字以内）を直接入力してください。
 - ・ 総合型選抜志願者は、プレゼンテーション資料（本学所定の用紙、A4サイズ2枚まで、容量5MB以下、pdf形式）をアップロードのうえ、A4片面カラー印刷（用紙が2枚にわたる場合、ホチキス止め等はしないでください。）したものを郵送。

4 個人情報の取り扱い

- (1) 大学が取得した氏名、生年月日、住所、調査書（成績及び学習状況等）の個人情報は、入学後の教務関係（学籍、修学指導等）、学生支援関係（学生証の発行、健康管理、授業料減免、奨学金の選考等）及び授業料等に関する業務を行うために必要な範囲内で利用します。
- (2) 入学者選抜に用いた試験成績等の個人情報は、入試の改善や志願動向の調査・分析及びこれらに付随する業務を行うために必要な範囲内で利用します。

入学検定料の支払い

1日程1入試につき、35,000円

ただし、初めて受験した試験（例えば、総合型選抜（第1回））に合格し、入学手続きを完了した者が特待生選考を希望して、一般選抜（専願）を受験する場合は、同選抜の入学検定料は10,000円
コンビニ決済、銀行振込（ペイジー）、クレジットカード払いが可能です。

- ① 出願登録完了後、「支払手続き」画面に進んでください。
- ② 一度マイページTOPに戻ってからも「支払手続き」に進めます。
- ③ インターネット出願登録日（「出願する」をクリックして）から1週間以内、出願登録日が締切日から1週間以内の場合は、出願締め切り日までに支払い手続きを済ませてください。
<例>総合型選抜（第1回）
9月1日に出願登録した場合は、9月8日までに支払い。9月8日に出願登録した場合は、9月11日までに支払い。

注1：金融機関や郵便局からの口座振込み、本学窓口での納入はできません。

注2：入学検定料の他に支払手数料（一律880円）がかかります。

注3：一度納められた入学検定料については理由の如何にかかわらず返還しません。

- (1) コンビニ決済<現金払い>
セブンイレブン、ローソン、ミニストップ、ファミリーマート、セイコーマート、デイリーヤマザキが利用できます。
支払い番号確認画面に支払いに必要な番号が表示されますので、必ずメモをしてください。
- (2) 銀行振込（ペイジー）<現金払い><キャッシュカード><インターネットバンキング>
ゆうちょ銀行ATM、ペイジー対応の銀行ATM、インターネットバンキングが利用できます。
収納機関番号・お客様番号・確認番号を控え、各自支払い方法を確認してください。
- (3) クレジットカード払い
支払いされるカードの名義人は、出願者本人でなくても構いません。

出願書類の郵送

出願登録後、17 ページの「1 郵送が必要な書類」を市販の角形2号（角2）封筒に入れ、簡易書留かつ速達で、出願期間最終日の翌日までに必着するよう以下の送付先宛てに郵送してください。

なお、封筒貼り付け用紙は、インターネット出願画面より封筒貼り付け用紙をダウンロード、カラー印刷して利用いただくことも可能です。

【出願書類送付先】

〒224-0012 神奈川県横浜市都筑区牛久保3-9-3

ビューティ&ウェルネス専門職大学 入試課 行

受験票の印刷

出願書類と入学検定料入金を本学が確認後、【インターネット出願】マイページ内の「受験票」に「受験番号」が表示されます。試験日の前々日までに表示されない場合、本学入試課までお問い合わせください。

試験当日は、印刷した受験票を忘れずに持参してください。

合格発表と入学手続きについて

合否照会

合格発表はインターネット照会とします。合格発表日の13時に【インターネット出願】マイページ内の出願登録状況一覧に、合否の結果を通知しますので、確認してください。

合格者には、「合格通知書」及び「入学手続き書類一式」を郵送します。

注1：掲示による合格発表は行いません。

注2：不合格者への郵送による通知はありません。

注3：合否について、電話・メール等による問い合わせには一切応じません。

注4：特待生の選考結果については、インターネットで照会はできません。対象者には合格通知書とともに書面にてお知らせします。

入学手続き

合格通知書受領後、入学手続き期限までに学生納付金等（6ページ参照）を本学指定の銀行口座に納入し、入学手続き書類を提出してください。詳細は、合格通知書に同封する書類を確認してください。

入学手続き期限までに所定の手続きを完了しない場合は、入学資格を失います。

注：学生納付金の納入は、本学窓口ではできません。

入学手続き後の入学辞退

● 2026年3月31日（火）まで

併願で受験した合格者で入学手続き後に、やむを得ない事由により、入学を辞退する場合は、速やかに本学入試課に連絡してください。

なお、専願で受験した合格者は、入学を辞退することはできません。

- (1) 本人からの電話による受け付けのみとし、メール、FAX等では受け付けません。（なりすましを防ぐため。）2026年3月31日（火）正午までに、本学まで電話で連絡してください。
- (2) 電話受付後、本学から送付する入学辞退手続き書類に必要事項を記入後、返送してください。
- (3) 本学が書類を受理した日の翌月末に、納入済み金額から入学金及び振込手数料を差し引いた金額を返金します。

● 4月1日以降

入学後に、やむを得ない事由により、退学する場合は、納入済みの入学金、授業料及び教材費、諸費用は返金しません。

補欠合格と追加合格

補欠合格者を発表する場合があります。合格者の入学手続き状況等により、追加合格として繰上げ合格させることがあります。「追加合格者」を選出する場合は、受験者本人に電話による連絡を行い、入学の意思を確認できた場合、追加合格者とします。ただし、「専願」扱いとなり、その後、入学を辞退することはできません。

● 追加合格の連絡期限

- ・一般選抜以外：2026年1月31日まで
- ・一般選抜：2026年3月26日まで

特待生制度について

本学では、学業及び人物ともに優秀で、卒業後にビューティ&ウェルネス産業や美容業界をけん引するようなエネルギーを持った学生の入学のために特待生制度を設け、その選考を一般選抜において行います。選考された学生は、授業料の免除、又は減免を入学年度に受けることができます。

特待生の種類 A特待 授業料 895,000円（1年分相当）免除
B特待 授業料 447,500円（半期分相当）減免
C特待 授業料 200,000円（入学金相当）減免

採用定員 A～C特待合わせて、最大10名

特待生選考対象入試 一般選抜（専願）

注1：特待生は国語、理科、外国語（300点満点）の成績順で選考します。

注2：面接と書類審査（100点満点）は特待生選考の成績には含まれません。

特待生対象試験（一般選抜（専願））の受験について

対象

- (1) 総合型選抜（第1回～第3回）のいずれか、学校推薦型選抜（指定校制・公募制）（第1回）に合格し入学手続きを完了した受験者の内、特待生を希望して、一般選抜（専願）を受験することにより、入学する権利を保持した状態で、特待生を目指すことができます。
- (2) 一般選抜（専願）受験者の内、特待生を希望して受験した者。

出願方法 一般選抜出願時に専願で「特待生選考を希望する」ことで、特待生選考に出願したことになります。

選考方法 一般選抜（専願）の成績優秀者から特待生選考委員会で決定します。

通知方法 対象者には、合格通知書とともに書面にてお知らせいたします。（※インターネット照会はありません）

注1：特待生対象試験（一般選抜（専願））の受験は、必ずしも特待生になることを確約するものではありません。

注2：総合型選抜（第1回～第3回）のいずれか、学校推薦型選抜（指定校制・公募制）（第1回）に合格し入学手続きを完了した受験者が特待生を希望し、一般選抜（専願）を受験する場合は、再度出願登録（入学検定料10,000円の納入含む）が必要です。

特待生選出による納入済み授業料の返金について

入学手続き後、特待生対象試験（一般選抜（専願））の受験によって、特待生に選出された場合、納入済み授業料から、免除額又は減免額に応じた金額を選出日の翌月末に返金します。

長期履修制度について（規程より一部抜粋）

本学では、就業年度内での修学が困難な事情にある者を対象として、修業年限を超えて一定期間にわたり計画的に教育課程を履修するための長期履修制度があります。

対象者

- 1 職業を有し、就業している者
- 2 育児や親族の介護をしている者
- 3 相当の事由があると認められる者

長期履修の期間

修業年限の2倍を超えない範囲内において、年度を単位として認める。

在学年限

8年を超えて在学することができない。

休学期間

長期履修を認められた者の休学期間は、学則第37条の定めるところによる。

手続

長期履修を希望する者は、本学が定める期日までに、別紙様式1「長期履修申請書・計画書」を学長へ提出するものとする。学長は、前項の申出があったときは、教授会の議を経て、長期履修を認めるものとし、「長期履修認定書」により申請者に通知する。

履修形態の変更

長期履修を認められた者は、認められた長期履修の期間の変更を申し出ることができない。ただし、認められた長期履修の期間の短縮（長期履修の取り止めを含む。以下同じ。）については、1回に限り申し出ることができる。

授業料等

長期履修を認められた者に係る授業料等の取扱いについては、学則第51条から第54条の規定、並びに本学授業料その他の費用に関する規則の定めるところによる。

授業料等の額の算定

長期履修を許可された場合の各年度の授業料等の額の算定は、入学金を除き、授業料、施設費及び教育充実費について、それぞれ修業年限を乗じて得た額を長期履修の期間で除して得た額の合計額とする。学友会、その他の費用についても前項と同様とする。

学費サポート制度について

高等教育の修学支援新制度

本学は、本制度の対象校です。

本制度は、経済的理由で進学が困難な者でも、学ぶ意欲があり、世帯収入や資産の要件を満たしていれば支援を受けることができる国の新たな制度です。該当する者は、入学金、授業料の免除又は減額に加えて、返還不要の給付型奨学金の支援を受けることができます。

詳細は下記の文部科学省ホームページをご確認ください。

<https://www.mext.go.jp/kyufu/index.htm>



日本学生支援機構 奨学金制度

本学では、日本学生支援機構により予約採用を受けられた者は授業料の分割納入が可能となります。修学にあたり、経済的サポートが必要な者を対象に、月2～12万円の貸与を受けることができる制度です。

● 日本学生支援機構 奨学金相談センター

Tel : 0570-666-301

ホームページ <https://www.jasso.go.jp/shogakukin/index.html>



国の教育ローン（日本政策金融公庫）

国の教育ローンは政府系金融機関である日本政策金融公庫が取り扱っている長期、固定金利でご利用いただける教育ローンです。こちらは合格発表前に申し込みが可能です。合格発表後の申し込みでは、入学手続き期限に間に合わない場合がありますので、早めに準備をしてください。

● 教育ローン コールセンター

Tel : 0570-008656

ホームページ <https://www.jfc.go.jp/n/finance/search/ippan.html>



提携教育ローン

本学提携のローン会社ですので手続きも簡単です。返済方法も色々ありますので、安心して借りられます。契約成立後は、ローン会社より本学へ直接入金されますので振込の手間もかかりません。

● (株) オリентコーポレーション 学費サポートデスク

Tel : 0120-517-325

ホームページ <http://orico.jp/gakusapo>

(株)オリент
コーポレーション



● (株) ジャックス コンシューマーデスク

Tel : 0120-338-817

ホームページ <https://www.jaccs.co.jp/yuyud/>

(株)ジャックス



● 滋賀銀行

Tel : 0120-889-201

ホームページ <https://mcl.sbk.jp/lp/teikei/>

滋賀銀行



